

# 体外衝撃波結石破碎療法 入院診療計画書

ID


様

病名（腎尿管結石） 症状（ ）

看護目標 不安なく治療が受けられるよう支援します。

特別な栄養管理の必要性（有・無） 総合的な機能評価 介入（有・無）4B病棟

号室 年 月 日

経過 月 日	入院日（治療前）	治療後	退院日
食 事	朝食は食べられますが、朝食後は飲水（水・お茶）のみ可です 昼からは、絶飲食です *糖尿病の患者さんは、朝食はいつも通り食べて、昼食は半分食べて下さい *血糖降下薬・インスリン使用の患者さんは朝はいつも通り内服・実施して下さい（昼の内服・インスリンは中止）	治療終了後、気分が悪くなければ食事を して下さい 夕からお食事ができます 	制限はありません （治療食が必要な方はそれに従って下さい） 排石を促すために、水分は1日 1000ml～1500ml をとるようにしましょう
安静度 リハビリ 清潔	制限はありません  [※検査着を用意していますが、本人の物でも可能です（ファスナー・ボタン・プリントがないもの）]	治療後は車椅子で病室にもどります 翌日回診時までベッド上安静です 排尿時男性は尿器を女性はポータブル トイレを使用して下さい	回診後に安静解除になります
薬	持参薬については看護師に渡して下さい （特に抗血小板剤内服者は1週間前より内服中止になります） *糖尿病薬を内服・インスリンを使用している方は看護師に伝えて下さい		必要により退院時薬が処方されます
検 査	入室直前に腹部のレントゲンを撮ります	帰室前に腹部のレントゲンを撮ります	朝、腹部レントゲン、場合によっては 回診時エコーを撮ります
治 療 処 置	お昼頃から点滴を開始します 入室1時間前に前投薬として痛み止めの座薬を入れます 入院時より蓄尿をはじめます	*破碎後の血尿・疼痛・発熱などにより点滴が増えることもあります *結石が排石されるときに痛みを伴うことがあるので、そのときはすぐにお知らせ下さい	
患者・家族 への 説明・指導	入院の説明をします 同意書を提出して下さい 治療体位は結石の位置によりうつ伏せに なるケースもあります	検査後は水分を多めに摂ってください。 検査前にペットボトルなどで準備をお願いします。	回診後トラブルがないときは、次回外来日を決めて、午前中に退院できます（お会計は土日・祝日の場合後日郵送にて送りいたします） 退院後の注意事項を説明します 退院療養計画書を渡します。

医師： 薬剤師： 看護師： 署名：

注1 病名は現時点で考えられるものであり今後検査等進めていくに従って変われるものである

注2 入院期間については、現時点で予想されるものである

2008.6.19 改訂 2011.6.13 改訂

2012.3.27改訂 2015.3.31 改訂 2016.8.1 改訂